

しよわ



今月の表紙 2025.3.18

ちよい FIT しょうわ 運動教室

3月18日、すみれ荘にて運動教室が行われました。日中は「やさしいストレッチ教室」、夕方からは「有酸素運動&ストレッチポールを使ったカラダすっきりストレッチ」の2部構成です。体を動かすことと、ストレッチは別ものなんだなあと改めて感じました。ストレッチポールには柔らかめと硬めがあり、柔軟性のある方は、硬めのタイプに挑戦されていました。今後も開催を予定していますので、ぜひご参加ください。

雪解けが進むと体を動かす機会も増えます。うっかりつまずいたり、ちょっとした段差で転ばないように、しっかりとストレッチと準備運動をして、新しい季節を迎えましょう。

卒業・満了おめでとう

新たな門出



3月13日に、昭和中学校で、3月21日には昭和小学校で卒業証書授与式、3月25日には、昭和村保育所で満了式が行われ、一人一人卒業・満了証書が手渡されました。

中学校では、卒業生の本名詩さん（下中津川）から、中学校生活の思い出を振り返ると共に、先生方や家族、地域の方々への感謝の言葉が贈られ、在校生の本名優希さん（小中津川）の送辞と併せて会場は感動に包まれました。

小学校では、6年間の思い出を振り返る卒業生と在校生の呼びかけが行われるとともに、卒業生から両親への感謝の言葉や、新たな決意が述べられました。卒業生3名で歌う「仰げば尊し」には成長



の証が感じられました。保育所では、2名で仲良く入場し、みんなと一緒に楽しかった思い出を歌いました。

卒業生、満了児一人一人が希望を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

◁ 昭和中学校 卒業式

卒業生 4 名

卒業
おめでとう!



昭和小学校 卒業式 ▷

卒業生 3 名



◁ 昭和村保育所 満了式

満了児 2 名



農林水産大臣賞受賞

令和6年10月号の広報誌でも速報をお伝えしましたが、第50回福島県花き品評会において、菅家博昭さんの「銀河」が最高金賞である農林水産大臣賞を受賞されました。

この度、2月14日に福島県農業総合センターにて表彰式が行われ、3月12日に村長室にて受賞報告されました。

「銀河」の育成経過等について、本広報誌内で数回に渡り連載されますので是非ご覧ください。



老人作品展 開催

3月1日から2日にかけて、道の駅・織姫交流館にて「令和6年度老人作品展(示会)」が開催され、26名から110点が出品されました。2日の販売開始時には多くの方が来場し、気に入った品を買い求めていました。特別賞を受賞されたのは次の方々です。おめでとうございます。

昭和村長賞

- ・コシザル 佐々木良作
- ・からむし帽子 酒井モト子

酒井モト子

昭和村社会福祉協議会長賞

- ・カラムシ手さげカゴ 酒井多賀子

酒井多賀子

日本赤十字社福島県支部長賞

- ・ベスト 羽染フチ子

羽染フチ子

福島県老人クラブ連合会長賞

- ・綿入れ半天 猪岐アキホ

猪岐アキホ



ゲートキーパー 養成研修会

3月4日(火)すみれ荘にて民生児童委員、見守り支援員、生活支援コーディネーター等を対象としたゲートキーパー養成研修会を開催し、会津大学短期大学部幼児教育・福祉学科 木村淳也先生を講師に迎え、「心の声を受け止める」ゲートキーパーとしての傾聴」をテーマに講話をしていただきました。

ゲートキーパーとは自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ることができる人のことです。相手との信頼関係を築くことは聴くことから始まるなど、ゲートキーパーとしての心得や話し方や聞き方をわかりやすく丁寧に教えていただきました。聴くということの大切さを再確認でき、今後につなげていけるよう研修会となりました。

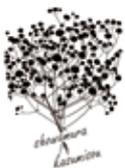


オリジナルTシャツ 新色と新サイズ追加

当村や会津13市町村、また福島県とも包括連携協定を結んでいる株式会社モンベルと一緒に作成したオリジナルTシャツに新色が追加され、またサイズも増えました。道の駅からむし織の里しようわで4月26日(土)から販売開始しますので、是非お手にとってご覧ください。

カラーは、今までの4色に加え、赤・オレンジ・黄色が追加され、全部で7色展開です。

サイズは、S・XLサイズに加え、XSサイズが加わり、子どもでも着やすくなりました。



からむし織体験生 ・ 研修生作品展

3月14日から17日にかけて、織姫交流館にてからむし織体験生と研修生による作品展を開催しました。

それぞれ、1年間の活動の成果を展示し、お世話になった村民の皆様方や、遠方からご来場いただいた方々等、大変盛会となりました。



からむし織体験生 修了式

3月18日、役場議場にて「からむし織体験生（31期生）修了式」を開催し、体験生一人一人に修了証書が授与されました。

体験生と研修生からはそれぞれ、11ヶ月間お世話になった講師や村の方々への感謝の言葉が伝えられました。

令和7年度は4名の方が村に残り、研修生としてからむしに携わります。



からむし暖簾を 小学校へ贈呈

3月18日昭和小学校にて、からむし織研修生の小熊尚子さんが制作した村課題の暖簾を小学校へ贈呈しました。暖簾は昭和小学校をイメージして作られました。

今後は給食室の入口に設置される予定で、児童が村の伝統文化である「からむし」に触れ、もっと親しみを持ってもらう機会が増えます。



すみれ荘に 春が来ました

喰丸小周辺の花壇整備などで活躍されている「会津昭和村ファンクラブ」の皆様が、会の活動の一環として、すみれ荘で花を生け、そのまま展示されています。玄関が花の香りに包まれ、一足早い春を感じる事ができます。

すみれ荘や診療所にお越しの際は是非ご覧ください。



ふるさと納税 —ご寄附いただいた皆様ありがとうございます—

令和7年2月1日 ～ 令和7年2月28日まで

【寄附件数】 36件 【寄附金額】 48万円

ご寄附いただいた皆様	東京都	池田 正人 様	2万円
	北海道	舟木 淳次 様	3万円
	東京都	吉川 香代 様	1万円



※寄附申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。

ご寄附は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。

地域づくり懇談会の内容をお知らせします

地域づくり懇談会（12月15日～23日）で皆様から日頃考えていることやご提案、ご意見など様々な議論を交わしましたのでお知らせします。

各地区において農地の地域計画に関する説明会を開催したこともあり、農業担い手対策や農地保全に関する話題が多く出ました。また、地区の道路改良に関する話題は、例年同様、大きな関心を集めました。

●参加 80名の年代別状況

年代	全体	男性	女性
20代	1	1	
30代	4	2	2
40代	1	1	
50代	3	3	
60代	21	21	
70代	37	35	2
80代	12	10	2
90代	1	1	

●地区別参加者数

地区名	人数
松山	5
野尻	9
中向	14
下中津川	13
小中津川	9
佐倉	6
喰丸	3
両原	7
大芦	5
小野川	9

●話題が多かったもののトップ 10

話題
道路維持改良（水路含む）
農業担い手対策・農地保全
防災・防犯
空き家対策・利活用
除雪・消雪
新規就農者支援
教育行政
博士トンネル利活用
河川管理
観光振興

話題の多かったものについて、村民と意見を交わした内容は次のとおりです。

1 農業担い手対策・農地保全

（ご意見）

・耕作者も高齢化で減作している人が増えている。農家の担い手対策をお願いしたい。

（村）

・昔は個人の農家の支援はできなかったが、今日では認定農業者等の個人へ支援できるようになった。制度は少しずつ変わっている。継業に関しても支援できるようにしたい。

（ご意見）

・米不足もあり草加市の給食で昭和村の米が採用された。今後も積極的にPRしてもらいたい。

（村）

・食育関係も視野に入れて、生産者と連携して取り組んでいきたい。

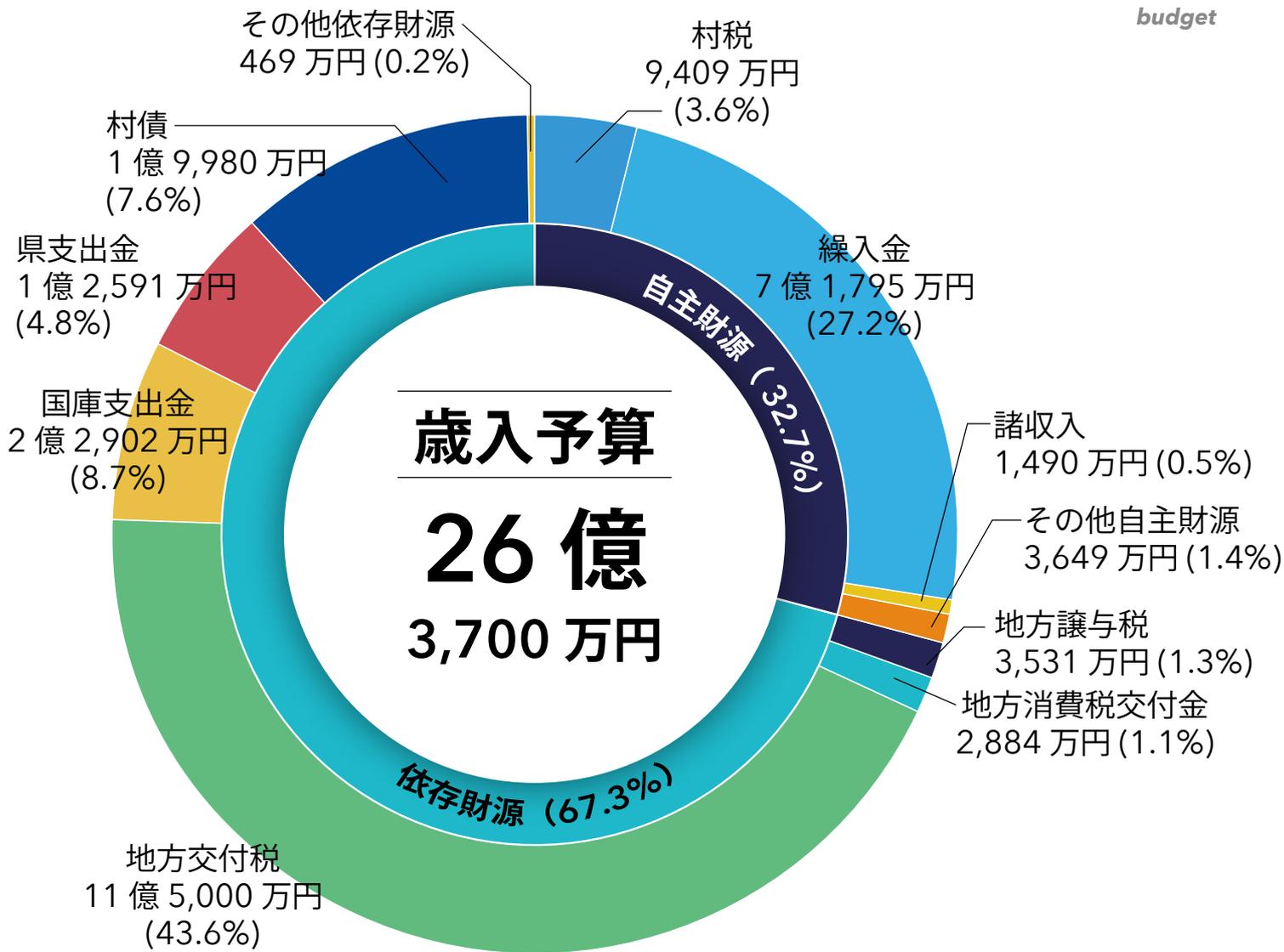
2 空き家対策・利活用

（ご意見）

・特定空き家に該当された空き家だけの補助ではなく、管理した空き家についても解体補助を出せないか。

（村）

・特定空き家の制度については、国の制度であるため、変えるというのは難しい。ただ、管理している空き家については、空き家バンクを活用していただきたい。管理空き家の解体については検討したいと思う。



令和7年度の一般会計と特別会計予算が、3月に行われた第1回議会定例会で可決されましたので、その概要をお知らせします。

歳入については、地方交付税を前年度と同額で見込んだほか、その他の財源確保には、財政調整基金や目的基金を繰り入れるとともに、地方交付税措置の有利な過疎対策事業債を起債するなどの工夫を行い、必要な財源の確保を図ったところで

歳出については、優先度の高い喫緊の課題に対応するための事業に取り組みとともに、それぞれの分野におけるこれまでの事務事業の効果を検証しながら、昭和村振興計画を基本とした事業を重点的に

令和7年度の一般会計と特別会計予算が、3月に行われた第1回議会定例会で可決されましたので、その概要をお知らせします。

歳入については、地方交付税を前年度と同額で見込んだほか、その他の財源確保には、財政調整基金や目的基金を繰り入れるとともに、地方交付税措置の有利な過疎対策事業債を起債するなどの工夫を行い、必要な財源の確保を図ったところで

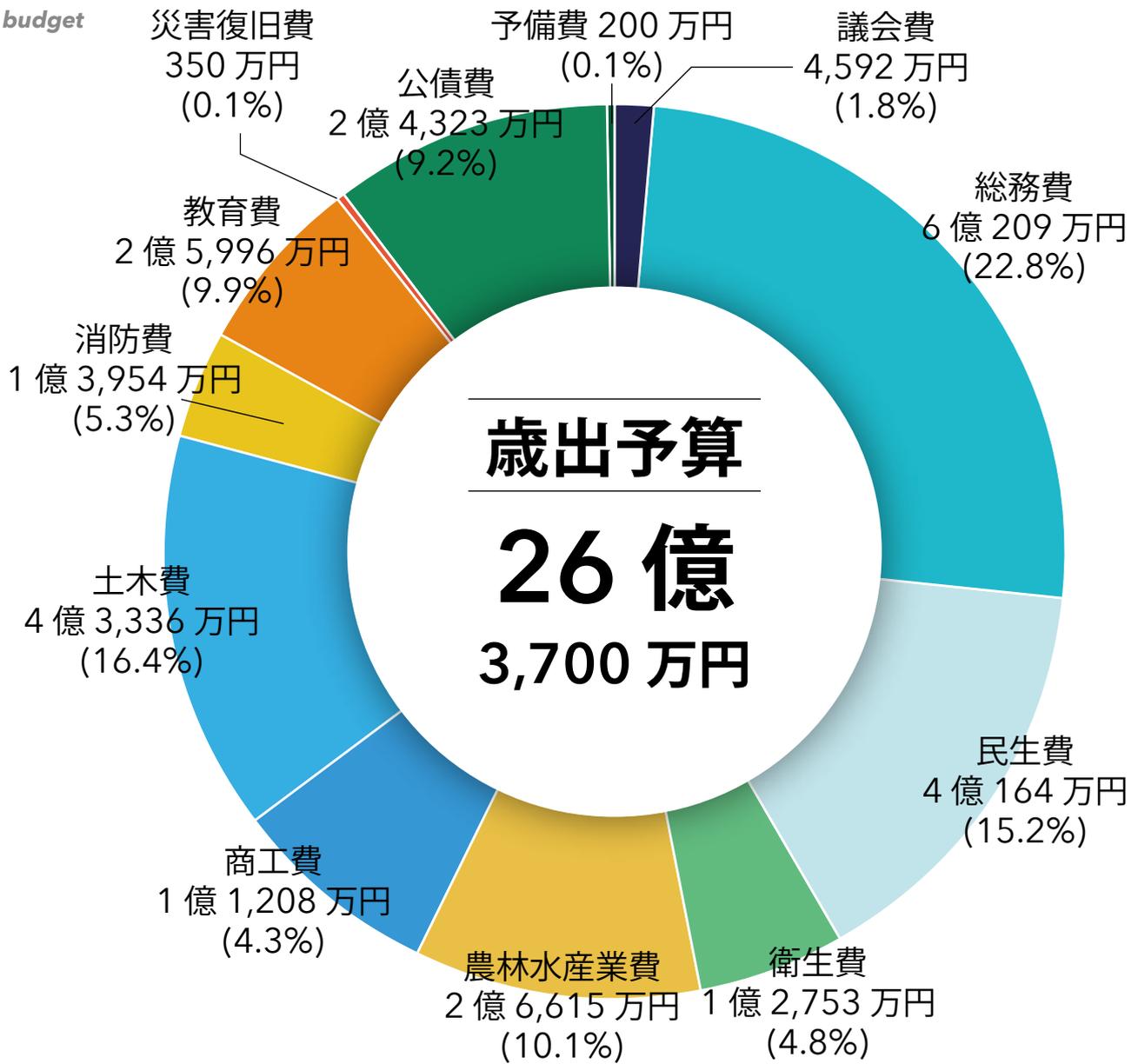
令和7年度一般会計予算
26億3700万円

計画しました。

その結果、一般会計予算の総額は、前年度と比較して2億円、率にして8.2%増の26億3千7百万円となりました。

村税の内訳

税種	予算額	前年度増減
村民税	3,621万円	▲168万円
固定資産税	4,790万円	57万円
軽自動車税	507万円	▲11万円
たばこ税	408万円	25万円
入湯税	83万円	▲20万円
合計	9,409万円	▲117万円



● 性質別予算額

	費目	予算額	割合
義務的経費	人件費	4億 7,347万円	18.0%
	扶助費	4,098万円	1.5%
	公債費	2億 4,323万円	9.2%
投資的経費	普通建設事業費	3億 1,699万円	12.1%
	災害復旧費	350万円	0.1%
その他の経費	物件費	5億 1,560万円	19.6%
	維持補修費	2億 620万円	7.8%
	補助費等	5億 2,015万円	19.7%
	積立金		
	貸付金 繰出金 予備費	3億 1,688万円	12.0%

● 令和7年度特別会計予算

会計名	予算額	前年度増減
国民健康保険特別会計	2億 4,474万円	1,739万円
施設勘定	1億 1,925万円	401万円
後期高齢者医療特別会計	2,709万円	37万円
介護保険特別会計	3億 3,334万円	▲ 2,863万円

● 令和7年度公営企業会計

会計名	収入額	支出額
簡易水道事業会計	1億 1,778万円	1億 1,778万円
下水道事業会計	2億 3,131万円	2億 5,189万円

● 主な事務事業費

村民の皆様が「この村でこちよく暮らせる」環境づくりのため、多岐に渡り事業を計画していますが、そのうち各費目ごとの主な支出は次のとおりとなっています。

総務費 6億209万円

● 役場庁舎等拠点整備基本構想検討事業	61 万円	● オウンドメディア運用事業 (ホームページを活用した情報発信)	56 万円
● 集落支援員活動事業	601 万円	● 戸籍システム改修事業	968 万円
● 未来を描く地域団体応援事業補助金	213 万円	● 戸籍振り仮名通知事業	257 万円
● 公共インフラ Wi-Fi 通信設備維持管理等	1,774 万円		

民生費 4億164万円

● 昭和福祉会補助金	2,632 万円	● 敬老お祝い事業	221 万円
● 放課後児童クラブ	719 万円	● 高齢者世帯援助金	100 万円
● 高齢者世帯等除雪支援事業	137 万円	● 地域福祉計画等策定支援業務委託料	79 万円
● 見守り活動事業委託料	256 万円	● 個別避難計画作成業務委託料	35 万円
● 見守り確認機器購入費助成事業	20 万円	● アクティブシニア活動事業	50 万円

衛生費 1億2,753万円

● 廃棄物収集運搬委託料	832 万円	● 若年層向けフィットネス事業	24 万円
● ごみ減量化対策補助金	50 万円	● 乳児衛生用品支給事業	63 万円
● 総合健診 (がん検診含む)	525 万円	● 害虫駆除補助金	48 万円
● 母子保健事業 (乳幼児健診・妊産婦健診)	91 万円	● 骨髄移植ドナー支援事業	14 万円
● 妊婦にやさしい遠方出産支援事業	21 万円		

農林水産業費 2億6,615万円

● 新規就農者確保事業	2,653 万円	● 昭和の森キャンプ場森林整備事業	860 万円
● 病虫害防除事業	240 万円	● 林野等航空レーザー計測調査事業	1,601 万円
● 担い手農業者支援事業	710 万円	● からむし織体験生・研修生事業	1,410 万円
● 産地生産力強化総合対策事業	1,025 万円	● からむし後継者育成事業	558 万円
● 景観形成作物普及拡大推進事業	210 万円	● 地域情報発信交付金事業（からむし）	1,977 万円
● 有害鳥獣捕獲事業	227 万円	● からむし工芸博物館運営費	791 万円

商工費 1億1,208万円

● 奥会津特定地域づくり事業協同組合支援事業	500 万円	● 観光協会補助金（運営費分）	900 万円
● 昭和村プレミアム付き商品券発行事業	150 万円	● 昭和村関係人口拡充事業（喰丸小）	428 万円
● からむし織の里運営費	2,619 万円	● 空き家対策事業（コンシェルジュ・住宅改修援助金・空き家対策総合支援事業等）	1,560 万円

土木費 4億3,336万円

● 急傾斜地・土砂災害警戒区域保全管理費	160 万円	● 村道新設改良舗装工事	2,955 万円
● 道路維持補修費（除雪経費含む）	1 億 7,413 万円	● 除雪オペレーター育成支援事業補助金	20 万円

消防費 1億3,954万円

● 会津若松地方広域市町村圏整備組合消防費負担金	7,058 万円	● 小型動力ポンプ積載車購入	1,600 万円
		● ドローン購入	671 万円

教育費 2億5,997万円

● 教員宿舍外構工事	8,780 万円	● 昭和小学校校庭遊具更新工事	300 万円
● 昭和村電子図書館電子書籍購入等	198 万円	● 昭和中学校教員用教科書等購入	226 万円
● 昭和村公民館床張替工事	550 万円		

令和7年 3月議会
施政方針

3月議会に、村長が新年度の施政方針演説を行っております。今回は、そのあらましをお知らせします。

●「持続可能な協創の村」

人口減少が進む中で、地域の課題を解決していくためには、村民と行政、さらには多様な主体が連携し、互いに役割を果たす村づくりの確立が必要であるため、新年度も集落戦略策定の支援とともに、戦略を策定した集落に対しての支援を継続してまいります。

また、地域や集落の实情に沿った活性化策等を推進することにより、地域の活性化を図るとともに、集落戦略の策定に至っていない集落や地域住民の機運を高めるため、昭和村集落支援員制度の充実を図り継続してまいります。

このほか、「アクティブ

シニア事業」や地域サロン「村のカフェ メケメケ」などの活動を通して、地域福祉活動への住民参加の促進を進めるとともに、「誰もが安心して暮らせる」地域社会の実現に向け、新次年度は、『昭和村・地域福祉計画・活動計画』の改定を行います。

●「心地よく暮らせるむら」

保健・福祉については、各種健診事業や保健事業を引き続き実施するほか、新たに生活の質を高め、生きがいのある充実した生活を送ることができるよう民間企業と連携したフィットネス事業や特定健診未受診者を対象に健康診断と同等の検査が自宅で行われるスマホ健診事業を実施し、健康に対する意識向上と生活習慣の改善に努めてまいります。

生活環境・衛生については、ごみの減量化を推進していくため、新たに、生ゴミ処理機購入に要する費用の一部を助成することで、家庭から発生する生ゴミの減量化に取り組んでまいります。

昭和村南会津町生活パスについては、村民にとつて重要で欠かすことができない路線ですので、通年運行を継続するとともに、運行本数等の見直しについて検討を行ってまいります。

また、「からむんバス」については、利用される方々の需要に寄り添った運行と内容の充実に向けた検討を行いながら、村民の生活に対する不安の解消に努めてまいります。

国道401号博士峠バイパスを利用した会津若松方面への交通手段については、新年度においても路線調査事業を実施し、引き続き課題の解決に向けた検討を行ってまいります。

昨年は、山岳遭難の救助事業が立て続けに発生したことから、先進的な技術を有する企業の協力を得て、高性能ドローンによる大地震や土砂災害、山岳遭難発生時における行方不明者の捜索及び人命救助を想定した実証事業を実施

しました。災害発生時や救助事業の対応については、新年度において、先進的な資機材を導入するとともに、消防団員等に対する効果的な訓練を計画しながら、村民の生命や財産を守り、安全安心な生活がより一層確保されるよう努めます。

空き家・移住対策については、移住や新規就農を希望している方への空き家の情報提供や空き家バンク未登録物件の調査など、総合的な支援を行いながら、円滑な空き家の利活用に努めてまいります。

また、村が所有者から空き家を借り上げて修繕等を行い、住居として貸し出す移住定住促進空き家利活用事業を、新年度も引き続き実施してまいります。

●「生きる力を育む教育のむら」

幼児期から中学校卒業までの15年間を一貫した、系統的、継続的、連続的な本村独自の特色ある教育を、これまで以上に進めるための新たな施設が必要

であるため、保育所、小学校、中学校、学校給食センターを一体とした複合教育施設について、令和13年度の工事着工を目指し、新年度はその基本的な構想の策定に向けた体制づくりに着手します。

子育て支援については、保育所や放課後児童クラブ運営の充実に努め、保護者が安心して働きながら子育てができる環境を維持していくほか、国の出産・子育て応援交付金の支給を始め、子育て期間における医療費の助成や乳幼児衛生用品の支給を継続することで、子育て世代の負担軽減を図ってまいります。

また、少子化対策として、分娩取扱施設までの移動にかかる交通費及び分娩取扱施設周辺の宿泊施設への宿泊費の一部を助成し、妊娠を望む夫婦の経済的な負担の軽減につなげてまいります。

●「生業と誇りある仕事を生むむら」

農業の振興については、今年度実施した水稻の有機栽培実証事業の検証に基づき、新年度は小野川地内で有機栽培を実施し、収量や食味など慣行米との比較検証を行い、PRすることにより、水稻農家の担い手確保や村産米の高付加価値化に取り組みしていきます。

また、農業従事者の高齢化や後継者不在などによる担い手不足等により、集落組織や生産組合等の団体においては、営農の継続が困難になっていることから、今年度に策定した地域計画により、優良な農地を確保し、耕作放棄地や遊休農地の発生を防ぐため、作業の省力化等の効果が期待される、景観形成作物の普及推進を継続していきます。

このほか、農作業の手伝いと観光等をセットにして、移住や定住を希望する方を募集し、新たな視点から新規就農や交流人口拡

大につなげていきます。

有害鳥獣による被害軽減対策については、既に地域ぐるみで実施している集落や団体等に対し、より効果的な進入防止対策となるよう、関係機関の協力を得ながら情報の提供等を行うとともに、広域的な対策が困難になっている集落に対しては、課題等の解決に向けた意見交換等を行いながら、集落の実情に即した鳥獣被害対策の推進に努めていきます。

また、電気柵の導入、ワナ猟免許や銃猟免許の取得、箱ワナの整備やくくりワナの購入のほか、防獣アラームなど被害防止対策機器についても支援を拡充し、将来にわたって持続可能な体制が確保されるよう、引き続き、積極的に取り組んでいきます。

からむし工芸博物館では、奥会津7町村文化施設間連携企画展「奥会津の川」や「北と南の交流展」、地機学習会などを通して、からむしに触れる機会を引き続き提供してい

くほか、奥会津昭和からむし織について、国の支援を得ながら、後継者の育成や需要の開拓など、関係団体と連携し、更なる振興に努めていきます。

また、新年度も草加市で開かれるイベントに参加する団体を支援するとともに、草加市民や草加市小学校の児童が、本村の自然や伝統文化、産産を体験する機会を通して、交流の活性化と友好関係をさらに発展させていきます。

このほか、首都圏で開催されるイベント等に参加し、本村のPRを積極的に行うとともに、喰丸小と道の駅を観光拠点の核とし、季節毎のイベントを通じて、本村の魅力を発信する事業を展開し、新たな観光資源を発掘しながら、村内の賑わいを創出していきます。

昭和の森キャンプ場については、本村が有する豊かな自然環境を保全・保護するため、害虫被害木の防除・駆除を行いながら森林整備を行い、景観の保全を図っていくとともに、キャ

ンプ場を利用される方の利便性の向上を図りながら、魅力ある観光施設の整備に取り組んでいきます。

●「先端的過疎への挑戦」

新年度においても、村民のデジタル活用を普及啓発をさらに進めるため、全村民を対象としたスマホ教室を集落ごとに開催し、デジタル技術をより身近に、より親しみを持っていただける取組を進めていくほか、村民の行政手続簡略化のため、引き続き、マインバーを活用した手続きの運用に取り組んでいきます。

また、今後の役場庁舎等の整備に向け、維持管理コストの低減を検討する電力見える化事業に新たに取り組むほか、小児科医・産婦人科医・助産師にオンラインで相談できる取組や除雪事務効率化事業の除雪支援システムなどを継続するとともに、公共インフラWi-Fiを活用し、村外で生活する親族が見守るために必要とな

る機器の購入費用を助成し、高齢者が安心して暮らせるよう取り組んでいきます。

●「選択と集中の行政運営」

村で検討していた庁舎等の建設候補地については、県が公表した野尻川洪水浸水想定区域内に含まれるため、野尻川洪水浸水想定区域の影響を受けない新たな建設候補地を選定し、令和11年度の工事着工に向け、役場庁舎内検討会議において役場庁舎の方向性や基本構想、資金計画などについて検討を重ねながら素案を取りまとめるとともに、地域住民や各団体等に参加していただく検討委員会を組織し、意見を伺うこととしています。

村道維持管理につきましては、路面の補修やガードレールの補修など、現在の実情や緊急性等を勘案し、安全で安心な通行を確保するための工事を実施していきます。

また、大芦地区八反田地内の八反田橋橋梁補修工事や橋梁定期点検、道路ストック総点検を行うなど、インフラの維持管理と強じん化対策に取り組みでいきます。

このほか、人口減少や施設・設備の老朽化が進む中、官民が一体となり施設の管理・更新のマネジメントを行う必要があることから、新年度からウォータIPPPを試行的に導入し、持続可能な下水道事業の構築に向けて、国や県の指導の下、事業を進めていきます。

昭和村連絡員（区長）

各区長の方には、村民の皆様との連絡をスムーズに行うため、連絡員として御尽力いただきます。

地区名		月別		氏名	
松山	齋藤健一	12	8	齋藤正志	齋藤利夫
野尻	渡部光雄	4	3	齋藤正志	齋藤利夫
中向	中丸政則	12	8	齋藤正志	齋藤利夫
下中津川	舟木秋広	4	3	齋藤正志	齋藤利夫
小中津川	本名正幸	10	7	齋藤正志	齋藤利夫
	本名源世	7	9	齋藤正志	齋藤利夫
	東原健史	4	6	齋藤正志	齋藤利夫
佐倉	須藤博美	1	3	齋藤正志	齋藤利夫
	羽染輝男	12	3	齋藤正志	齋藤利夫
	酒井晶雄	8	11	齋藤正志	齋藤利夫
喰丸	齋藤正志	4	7	齋藤正志	齋藤利夫
両原	羽染保	12	3	齋藤正志	齋藤利夫
大芦	五十嵐喜久男	8	11	齋藤正志	齋藤利夫
	齋藤一美	4	9	齋藤正志	齋藤利夫
小野川	渡部政衛	10	3	齋藤正志	齋藤利夫

固定資産価格等の縦覧について

固定資産課税台帳に登録されている価格等の内容をご覧いただけますので、希望される方は印鑑をご持参のうえ、ご来庁ください。なお、この期間内に限り手数料は無料です。

- 縦覧期間 令和7年4月1日から令和7年4月30日まで
(ただし、土曜日・日曜日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで)
- 縦覧場所 昭和村役場 総務課住民係（窓口）

【お問い合わせ】昭和村 総務課 住民係 ☎ 0241-57-2113

家屋を取り壊したら届出を忘れずに

固定資産税は、毎年1月1日に所有している土地・家屋・償却資産を対象に課税されます。住宅、車庫、土蔵など家屋の全部や一部を取り壊したときは、役場住民係に『家屋滅失届』を提出していただく必要があります。

なお、家屋滅失届の用紙は役場窓口にありますので、取り壊した後は忘れずに提出ください。また、新築や増築された場合も、ご一報くださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ】昭和村 総務課 住民係 ☎ 0241-57-2113

公民館日誌

○千歳学級「閉級式」 3月13日

令和6年度千歳学級の閉級式として『日本の伝統的
酒造りの世界（焼酎編）』を開催しました。日本の「伝
統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたこ
とを受け、改めて日本の伝統的な酒造りについて学び
魅力に触れる講座の焼酎編として、只見町の合同会社
ねっか奥会津蒸留所を見学しました。原料となる米づ
くりと只見の清らかな水へ愛着や減圧蒸留にこだわっ
た贅沢なもろみの蒸留方法、社名の方言「ねっか」に
込められた前向きな気持ちで取り組む精神など、プライドを持った米焼酎造りについて
お話いただきました。また、ただみ・ブナと川のミュージアムでは、ブナを中心とした
只見町の自然環境と生活文化の数々を解説いただきながら見学しました。



○生涯学習講座「英会話教室（後期）」（全6回） 10月～3月 毎月1回

アレクサンドラ先生（昭和小中学校外国語指導助手）が講師を務める英会話教室は初
心者向けの内容で楽しく国際交流しながら学んでいます。後期は、クリスマス・お正月
など季節のイベントや映画の話題などをテーマに行いました。また、英単語の言葉集め
ゲームやヒントから該当者を当てる私はだれ？クイズで盛り上がり、先生の旅行の
話を聞いたり、和気あいあいとした雰囲気の中気楽に英語に親しみました。

〈受講生募集中〉

アレクサンドラ先生と一緒に
気軽に楽しく英会話を学びませんか！

- ① 4月17日(木) ② 5月22日(木)
- ③ 6月19日(木) ④ 7月10日(木)
- ⑤ 8月21日(木) ⑥ 9月18日(木)

各回午後6時30分～午後7時30分開催

【お申し込み・お問い合わせ】

昭和村公民館 Tel 0241-57-2114



○少年教室「スキー教室」 3月1日

フェアリーランドかねやまで三島町公民館と合同の少年
教室「スキー教室」を開催しました。2町村のスキークラ
ブのメンバーが講師を務め、児童それぞれのレベルに合わ
せた班別の指導にあたりました。気温が高くゲレンデは足
を取られそうな重い雪質でしたが、今までの練習の成果が
しっかり表れ、安定したきれいなフォームの滑りが見られ
ました。抜けるような青空のもと気持ちよく滑走し、町村
間の交流を深めながらスキーを満喫しました。



（主催：昭和村公民館「少年教室」／共催：昭和村スキークラブ）

すみれ荘日誌

○大芦げんきクラブ 3月12日

大芦区長事務所にて大芦地区の高齢者を対象とした大芦げんきクラブが開催されました。

保健師による「血圧測定」を行い、「全身ストレッチ」「リズム体操」で30分ほど身体を元気に動かしたあと、「わなげ」と「風船バレー」を行いました。わなげでは日頃の運動の成果もあってか、高得点がたくさんでて非常に盛り上がりました。風船バレーではみんなで輪になって風船3個を床に落とさないようにしました。意外に難しく必死に風船を追いかけていました。



大芦げんきクラブは大芦地区の高齢者の方ならだれでも参加者できます。毎月活動していますのでお時間が合えば、ぜひ参加してみてください。

○下中津川いってみっ会 3月13日

すみれ荘にて下中津川地区の高齢者を対象とした「いってみっ会」が開催され、宮下病院の理学療法士の先生をお招きして「タオル体操」と、簡単な調理を行い「カップケーキづくり」を行いました。

タオル体操では椅子に座ってできる簡単なものや、立ってバランスをとるような少し難しいものなど、タオルを使って元気にからだを動かすことができました。カップケーキづくりではスポンジやくだもの、クリームなどを自分で盛り付け、美味しく楽しく作ることができました。

今年度最後の活動を有意義に過ごすことができました。



県立宮下病院「愛ばんしょ外来」からのお知らせ

春は生活や環境の変化や寒暖差が原因で、疲労感、倦怠感、イライラや不眠などの症状があらわれやすくなります。

- ①バランスの良い食事を1日3食とりましょう。
- ②質の良い睡眠がとれるように環境を整えましょう。
- ③適度な運動や入浴習慣で血流を改善させましょう。

愛ばんしょ外来では、健康や介護などの相談窓口を設置しております。健康教室のDVDの貸し出しも行っております。お気軽にお声がけ下さい。

【お問い合わせ】 宮下病院 ☎ 0241-52-2321

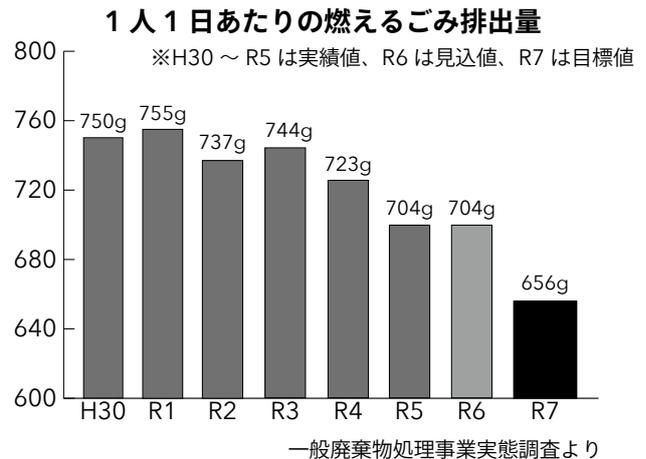
ごみ減量のお願い ～みなさん1人1日50gの減量に取り組みましょう～

昭和村では全体のごみ排出量に占める燃えるごみの割合が8割を超えており、令和5年度の1人1日あたりの燃えるごみの排出量は704gでした。令和2年3月に会津若松広域市町村圏整備組合で策定した「ごみ減量実施計画」では、令和7年度に昭和村は燃えるごみの1人1日あたりの排出量を656gにする目標を定めています。

平成30年度以降、1人1日あたりの燃えるごみの排出量は横ばいで推移し、令和4・5年度は減少傾向に転じましたが令和6年度は5年度と同量の704gと見込まれるため、令和7年度の目標達成には1人1日あたり約50gの減量が必要となります。

また、令和8年度より新しいごみ焼却施設の稼働が始まりますが、新しい焼却施設は現在の焼却施設よりも人口減少を考慮し小さいため、1日の焼却量も少なくなり、目標が達成できない状況のままだと焼却処分に苦慮することが考えられます。

そのため、令和7年度は目標達成に向けた大事な年です。定期的にごみに関する様々な施策や情報発信をして、皆様とともに減量化を目指してまいりますので、ご協力をお願いします。



【50g ほどのくらい？】

- ・空のペットボトル1本 (2ℓ)
- ・コンビニなどの弁当容器2個
- ・コピー用紙 (A4) 11枚
- ・大きい封筒2枚 (角2)



●空のペットボトルは中を洗って、ペットボトルごみへ。キャップとラベルはプラスチックごみへ。

●弁当容器は洗ってプラスチックごみへ。バラン (弁当仕切) などもプラスチック製品であればプラスチックごみへ。

●コピー用紙は、内容に個人情報が含まれなければ、そのまま古紙類 (雑がみ) へ。個人情報が含まれる場合は、シュレッダーで裁断してから、古紙類へ。

●封筒も古紙類 (雑がみ) へ。窓付き封筒の場合はフィルムを剥がしてください。(封筒によっては、そのまま再生可能な素材 (グラシン紙) もあります。その場合は、封筒の隅に記載があります。)

◆問い合わせ先 保健福祉課 ☎ 0241-57-2645



「皆さんの声聞かせてください」事業へのご提案・ご意見を頂戴しましたので、その内容と、村からの回答をお知らせします。

専用フォーム



01 「昭和村十大ニュース」の選び方について

80代・男性 村内

【ご提案内容要旨】

投票方法を変えてみてはどうでしょうか、応募者が75名とは驚きました。パソコン、スマートフォン、タブレットなど便利なようでも高齢者にはむきません。

応募方法は従来通りで、投票方法を次のようにしてはどうでしょうか。

- 応募できる人
- ★昭和村生まれの人 (帰省客可)
- ★昭和村に住んでいる人
- ★昭和村で働いている人 (役場職員)
- (農協職員)
- (教職員)
- (老人ホーム職員)
- ★選挙権のある人

応募用紙に住所・氏名・生年月日を明記一人一票限り、内容はマル秘とし、指定の投票箱へ投函する。投票所役場、公民館、

すみれ荘、各集落区長事務所に投票箱をおく。開票を公民館で行い、様子をスクリーンに大写して公開する。

【回答】

ご提案ありがとうございます。

まず現在の投票方法については、コバシリにて応募用紙をお配りし、それに記入して郵送もしくは役場等に持参、またはFAXで応募するか、スマートフォンやパソコンでインターネットに接続しての応募となります。用紙が不足する場合は、必要事項が記載されていれば、必ずしも応募用紙でなくても構いません。

例えば、区長事務所に応募箱を設置したり、区長や組長に回収のお手伝いをお願いする事で、気軽に応募する機会が増える可能性はありますが、

地区との協議が必要なため、次年度の検討とさせていただきます。

次に、応募者の制限は設けておりません。現在でも、昭和村で勤務されている方の応募はありますが、それほど多くなく、また役場職員の申し込みはありません。なるべく多くの方に応募していただくよう、各機関にご案内いたします。

また、発表の方法についてですが、現在は、的中者に個別にご案内し、役場にて表彰式を行っています。開票を、選挙の様にリアルタイムで公開するのは難しいかもしれませんが、例えば、集計結果の発表や表彰の場を雪まつり会場とする事は可能かと思えます。

イベントの一つとして組み込めば、もっと村民の皆さまに応募していただける、また村内のニュースや出来事に関心を持っていただける事業になると思いますので、ぜひ、

実施に向けて検討いたします。

この度はご提案いただき誠にありがとうございました。

村長との対話室

日頃「昭和村」について考えていることを、気軽に村長と話し合いませんか？
日時を調整しますので、総務課までお電話にてご連絡ください。

- 場所：役場 村長室
- お問い合わせ：総務課 総務係 ☎ 0241-57-2111

〔連載〕 昭和村の歴史と文化

〔第27回〕

菅家 博昭（大岐）

新かすみ草・銀河（1）

2024年8月30日、福島県郡山市内のJA農産物直売所「愛情館」旧店舗にて福島県内の切り花の品評会が開催された。私の出品物「かすみ草銀河」が第1席の金賞（農林水産大臣賞）の選出された。昭和村での試作から15年目になる。私の受賞は2018年に続いて2回目である。

2025年2月14日、福島県郡山市内の福島県農業総合センターで表彰式があり、農水省東北農政局の参事官より賞状と盾を受領した。

同年3月12日、昭和村役場を訪問し、舟木幸一村長にこれらの報告をした。このかすみ草の育成経過について本欄で数回連載する。11月には明治神宮の大賞祭に参列する。

私は1984年から2014年12月まで大岐で設立された昭和花き研究会に所属し、1999年に一人イス

ラエルのかすみ草育種会社ダンジガー社を訪問。その後、住化農業資材（株）のかすみ草育成に昭和村大岐での現地栽培試験を担当した。そのなかで、「フォレスト」「ホワイトピクトリア」「ノート」等の作出に関わった。「ホワイトピクトリア」では2018年8月県の品評会での第1席となり、2019年11月の政府主催の大賞祭（明治神宮）に参列している。

かすみ草の育種は、多様な新種のかすみ草を、現地ですのような栽培をして社会が新しく求める商品形態のものを提供できるか？将来の社会像を考えるなかで行う仕事です。多様なかすみ草は容易に作出可能ですが、問題は社会への定着です。銀河という新種のかすみ草の作出は15年前からはじまっています。

（1）2010年3月17日、都内の大田花き（株）にて9時

から14時まで欧州ドイツに本社を置くセレクタ社の3名との会議が行われた。そこでスペインのバルセロナ支社のジョルディ氏、後に2011年6月8日に昭和村に来るリチャード氏、セレクタのドイツ本社の社長との会合だった。

この会合は、当日の会議の通訳も兼ねた大阪のクリザールジャパンの海下展也さんから、セレクタ社が日本でかすみ草の品種を販売したいので、相談したいと言われ、この日が設定された。大田花きで行ったのは当時・昭和花き研究会の主要な出荷先市場であったため（昭和花き研究会は2014年12月に解散し農協部に合流・現在会津よつば農協かすみ草部会員）。

大田花きの商品開発担当の福島市生まれの穴戸純さんが同席された。

セレクタ社が育種し、昭和花き研究会が生産、大田花き（卸）、中央花卉（仲卸）で3カ年独占し生産販売を行い、新しい流れを作る、ことで合意し、品種導入・試作を行うこ

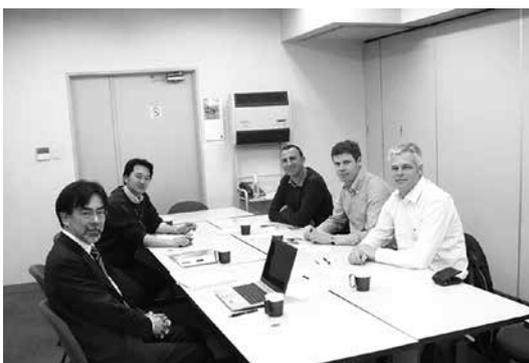
とになる。その後、大きな枠組みを話し合い、同年10月20日（IFEX開催前後）に2回目の会議が開催された。

（2）2010年10月20日（水）午後、セレクタ社と大田花きにて3月17日以来本年の取り組み結果について、懇談。大田花き穴戸氏、販売担当松永剛志氏、中央花卉斧田社長・中谷隆敏氏、菅家、通訳は海下氏。セレクタは3月と同じ3名。12人。

かすみ草パールシリーズ。銀河（CV405）、セレブレイション、ブロッサムの試作結果。夏に品種の命名を依頼され海下展也さんと私で、日本名の花が無いので銀河ginggaという名称提案をしたところ採用された。

それまでセレクタ社かすみ草の日本側のパートナーは群馬県のカネコ種苗（現在スターマインというかすみ草を展開）であり、昭和花き研究会（私の岩下の圃場）としても2009年にカネコ種苗を通じてセレクタ社の新品種か

すみ草CV系の試作を経験していた。



アレクサンドラ 先生の小噺 #16

Alexandra Short Story

April's Fools (エイプリルフール)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village residents, on the 1st of april is April Fool's day. I don't know if it is celebrated in Japan but in Canada it certainly is. It is an annual custom consisting of practical jokes and hoaxes. These harmless prank can vary in scale depending on the person. Some take it really seriously and can devise well-thought elaborate pranks. Jokesters often expose their actions by shouting "April Fool's!" at the recipient.

For example, when I was fifteen years old I was in school in between lessons. In the school corridor I see one of my best friends and she doesn't look very happy. I approach her and ask if everything is well with her. She turns to me and says that she has to move to Europe and that it was her last day at school. She waits a minute to see my reaction and it's not until my eyes were watery that she says : "April fool's".

I wasn't prepared. Then we laughed it off and she kept mocking me saying she couldn't belief that I bought into it.

I usually am cautious during April fool's day but that day I forgot what day it was. Lesson learned.

I also wanted to take the oportunity to share with you that I am going to move to Okinawa in may. It was a pleasure to write the column until now!

Joke, April fool's day!

Got you!

I am sorry if I caused you any distress!

I invite you to approach me if you see me and if you feel like it you could play an April fool's prank on me.

I hope you're all well and until next time!

アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。下記の QR コードからご覧ください。



(日本語訳)

昭和村の皆さん、4月1日はエイプリルフールです。日本で祝われているかどうかは知りませんが、カナダでは毎年恒例のいたずらや悪ふざけの日として必ず祝われています。このような悪気のないいたずらは人によって規模が違います。本気で取り組んで、よく考えられた手の込んだいたずらを考える人もいます。いたずらをする人は、相手に向かって「エイプリルフール!」と叫んで、自分の行動をばらすことがよくあります。

例えば、私が15歳のとき、学校の授業の合間に、廊下で親友の一人に会ったのですが、彼女は浮かない顔をしていました。

私は彼女に近づき、元気かと尋ねました。彼女は私に、ヨーロッパに引っ越すことになり、今日が最後の登校日だと言いました。彼女は私の反応を見るために少し待って、私の目が潤ってから「エイプリルフール」と言いました。

私は心の準備ができていませんでした。その後、私たちは笑い飛ばし、彼女は私がそのことを信じたのを信じられないと大声で笑い続けました。いつもはエイプリルフールには用心していましたが、その日は何の日か忘れてしていました。いい教訓になりました。

私もこの場を借りて、5月から沖縄に移住することをお伝えしたいと思います。今まで記事を書かせていただき、ありがとうございました!

冗談、エイプリルフール! ひっかかりましたね!

ご心配をおかけしました! もし私を見かけたら声をかけてください。そして、気が向いたらエイプリルフールのいたずらをしかけてください。

皆さんお元気にお過ごしください。それでは、また次回まで!

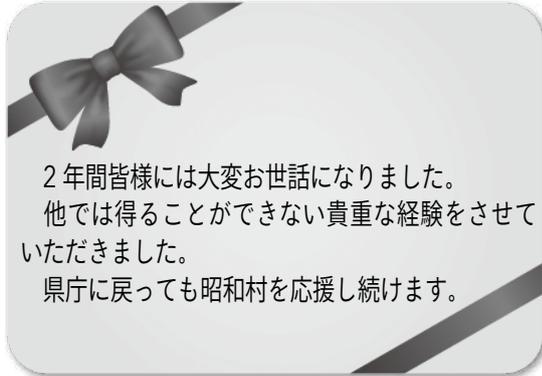


古川副村長退任のお知らせ

令和5年4月から、副村長として村政の進展にご尽力いただきました古川敏さんが、令和7年3月をもって退任され、福島県庁に復帰されます。

在職期間中は、業務改善や職員研修などの人材育成、からむしを中心とした商品開発や海外向けPR・販路開拓など、幅広い分野で多角的な視点から助言をいただきました。

本村の進展にご尽力を頂き誠にありがとうございました。今後益々のご活躍をお祈りいたします。



昭和村役場人事異動

次のとおり、4月1日付けで職員的人事異動がありましたので、お知らせいたします。(新：新任、前：前任)

菅家 祐博

新：保健福祉課主任主査(兼)保健係長
前：保健福祉課主任主査(兼)保健係長
(兼)国保診療所係長

渡辺 智子

新：国保診療所診療所係長
前：総務課企画創生係長
(兼)DX推進チームリーダー

小林 勇介

新：総務課企画創生係長
(兼)DX推進チームリーダー
前：総務課企画創生係主査
(兼)DX推進チームサブリーダー

東原 源世

新：教育委員会主任運転手
(兼)保育所主任運転手
前：総務課主任運転手
(兼)教育委員会主任運転手
(兼)保育所主任運転手

東原 健史

新：保健福祉課福祉係主査
前：国保診療所主査

酒井 康史

新：産業建設課建設係主事(兼)DX推進チーム
前：保健福祉課保健係主事

高橋 侑也

新：総務課企画創生係主事
(兼)DX推進チームサブリーダー
前：総務課企画創生係主事(兼)DX推進チーム

馬場 大輔

新：保健福祉課保健係主事
前：産業建設課観光交流係主事

猪股 京太郎

新：産業建設課観光交流係主事(兼)DX推進チーム
前：保健福祉課福祉係主事

田中 亮

新：総務課企画創生係主事(兼)DX推進チーム
前：産業建設課建設係主事(兼)DX推進チーム

【再任用】(令和7年4月1日付)

本名 久喜

新：出納室専門員

菅家 チイ

新：昭和村保育所主任保育士

齋藤 裕子

新：国保診療所主任看護師

詳しい担当などは、来月号に同梱する職員紹介でお知らせいたします。

警察署からのお知らせ

オンラインカジノを利用した賭博行為は犯罪です！

最近、ニュースで取り上げられているオンラインカジノ。SNSなどで、オンラインカジノについて「海外で運営しているから罪にならない」「日本にはオンラインカジノを取り締まる法律がない」といった誤った情報発信も見受けられますが、オンラインカジノは海外では合法的に運営されているものであったとしても、日本国内からサイトにアクセスして賭博行為を行うことは「賭博罪」や「常習賭博罪」に該当します。

賭博罪：賭博をした者は、50万円以下の罰金または科料に処する
常習賭博罪：常習として賭博をした者は、3年以下の懲役に処する

また、直接オンラインカジノを利用した賭博行為をしていなかったとしても、日本国内でオンラインカジノの入金や出金といった決済に関与したり、広告や宣伝で他の人をオンラインカジノに勧誘することは、「賭博幫助」などの罪に問われることがあります。オンラインカジノに「グレーゾーン」はありません。もし、オンラインカジノに興味を持ったり、友達などに勧められたとしても絶対に賭博行為を行わず、関わらないようにしましょう。

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (令和7年2月末現在)

区分	管内	昭和村
街頭犯罪	強盗	
	空き巣	
	忍び込み	
	事務所荒らし	
	出店荒らし	
	自動車盗	
	オートバイ盗	
	自転車盗	
	自販機ねらい	
	車上ねらい	
	ひったくり	
	部品ねらい	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	0	0
その他刑法犯等	10	0
全刑法犯	10	0

外出する際はしっかり戸締まりをしましょう。また、不審者や不審車両を見かけたらすぐに通報してください。
※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和7年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

春到来！乾燥シーズンはまだ終わらない！！

暖かな春の日ざしがなによりうれしい季節となりました。しかし、春は季節風により風が強く、空気が乾燥しているため、火災の危険が高まります。

- 今一度ストーブの取り扱いに注意！
 - ・ ストーブの上に洗濯物を干さない。
 - ・ 暖房器具のまわりは、つねに整理整頓する。
 - ・ 火を消してから、給油する。



4月は風が強く、乾燥しているため、
火の扱いには十分ご注意を！！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなど火災を感知しなくなることがあります。定期的な作動点検、10年を目安にした交換の検討をお願いします。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

十 4・5月の休日当番医 十

- 4月6日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)
- 13日(日) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
- 20日(日) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 27日(日) 平野医院
☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)
- 29日(火・祝) 荒井医院
☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)
- 5月3日(土・祝) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 4日(日・祝) 遠山眼科医院
☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)
- 5日(月・祝) もこぬま内科消化器科医院
☎ 0242-56-5622 (会津美里町)
- 6日(火・祝) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和7年2月1日～2月28日受付

- お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

- ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

- おくやみ申し上げます

本名 庄六さん 92歳 小中津川
渡部 幸夫さん 70歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和7年3月1日現在※住民基本台帳人口

人口	1,082人 (-2)	出生	0人
男	528人 (-1)	死亡	3人
女	554人 (-1)	転入	2人
世帯数	607戸 (-2)	転出	1人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

* つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の變更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

＜健診意向調査について＞

令和7年度の健診について、健診受診の希望を確認する「健康管理世帯台帳」を4月中旬に送付します。

村の総合健診、子宮がん検診、乳がん検診、人間ドック等の受診の希望調査です。村の健診(すみれ荘や指定の病院)を受診する場合も、村の健診を受診しない場合にも意向を記入して提出をお願いします。

昭和村の健診受診率は年々減少している状況です。ご自分の健康管理のためにぜひ健診を受診しましょう。

健康ミニ情報

＜血管の老化「動脈硬化」予防について＞

血管は年齢と共に徐々に硬くなり、老化していきます。血管が硬くもろくなった状態が「動脈硬化」です。

加齢以外に動脈硬化を進行させる危険因子として、脂質異常症、高血圧、糖尿病、肥満、運動不足、ストレス、喫煙などが挙げられます。

血管年齢を若く保つためには、これらの要因を避けるよう努めることが重要です。

「動脈硬化」が怖いのは、自覚症状がないままに進行して、脳梗塞や狭心症、心筋梗塞などの命に関わる病気を引き起こすことです。気づかないうちに進む血管の老化を抑えるために、ご自分の血管がどのような状態にあるのか、今の生活習慣を見直す必要があるのかどうかを考える機会として、ぜひ健診を受診しましょう。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 軽自動車税
- ◎ 固定資産税(全期前納対象月)

〔納期限：令和7年4月30日〕

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



日目

(3/25時点)

地域のしあわせづくり活動紹介 『オケ老人』 上映会

去る2月27日公民館ホールにて、保健福祉課主催・映画『オケ老人』の上映会が開催されました。「子どもの頃は、特別な家の子でもなきゃあ、楽器なんか買ってもらえなかった、そんな憧れもあるのさ」という爺さんと婆さんのダメダメな“交響楽団”が、一人の若者との出会いから♪威風堂々♪としたオーケストラへと成長していく物語です。



私たちの暮らしの周りに、小さな団体やグループが次々と解散してしまうなど、段々と個人がバラバラになっていくような事例も見受けられます。けれども、【人生の幸福】は“充実した人間関係”によるということが、長年の世界的な科学研究からも明らかになっています。村にはコンビニは無いかもしれませんが、それに代わって余りある、便利で楽しくて温かい「人とのつながり」があります。昭和村は「高齢化」の先進地ではありますが、「幸福度の高さ」でも県内トップクラスの村であってほしいと、常々願いながら、生活支援コーディネーターのお仕事をさせていただいています。

(生活支援コーディネーター：和泉・小林)

みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数、700人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの お知らせ

を受け取ろう!!

はた音

春は別れの季節です。また会える人もいますが、もう二度と会えない人もいます。一期一会とは不思議なものです。

少し長くなりますが、旅立つ若者にエールを送ります。世の中には色々な人がいます。善人を装った悪人や無関心も多いです。出てない杭も打たれるし、どんなに注意しても危害を加えようとする人もいます。皆さんの素直さや純粋さが時に自身を苦しめる事もあるかもしれません。そんな時は全力で逃げてください。退く事は負けではありません。皆さんには帰れる家・帰れる村があるのですから。充電すれば、また旅に出られます。道に迷ったときは賢者（高齢者）に相談するのも一つの手です。立ち止まって辺りを見渡すと、意外な答えや仲間が見えてくるかも!?

さて、私のはた音もこれで最後です。「見てますよ」といったコメントが励みになりましたが、1.5年では面白い事が何も出来ず…短い間でしたが、お世話になりました。(と)

昭和村民憲章

- 一、 伝えましょう
はた音の響き
- 一、 守りましょう
手技の智恵
- 一、 創りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、 育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、 広げましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
- 一、 明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp



広報

しょうわ

2025

4

No.671

発行日：令和7年4月2日
編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/